

学科名	音響芸術科
コース名	
授業科目	音楽基礎3
必選	必
年次	2年次
実施時期	前期
種別	講義
時間数	30
単位数	2
担当教員	宮澤 由衣
実務経験	有
実務経験職種	ピアニスト／作編曲家
授業概要	エンタテインメント業界に携わる人間にとって、音楽の学術的な側面・音楽の基礎理論を知る事は、仕事の質を向上させられるだけでなく、人間として・文化人としての教養という観点から見ても大切な要素である。
到達目標	本科目での到達目標は音響の仕事についての時、そしてその採用試験対策として必要な音楽のコミュニケーションツールとしての譜面を理解できるようになること。譜面の構成の仕方、音符休符の種類、リズムの表記法、音名を理解し、それらを読むことができること。音楽用語、標語、記号を覚えて書くことができ、活用できるようになること。コードについての音構成、表記を理解できるようになること。それらコードの響きの違いもわかるようになること。音を科学的に知り、聴けるような知識を身につけること。楽器の種類とその楽器に関する知識、音楽ジャンルとその特徴や歴史的背景を知ること。
授業方法	1年次の復習を交えながら学習する。覚えるべき重要箇所は板書してノートに書き取り進める。授業内容によっては必要に応じてプリントを配る。授業後半では理論を覚えるだけでなく音楽への見識を広く得るために、音楽ジャンル分析や研究、画像で楽器の形を見たりその音を聞いたりし、その名前、性質や歴史などを学習する回を設ける。レポートを提出を行うこともある。
成績評価方法	期末試験80%・他20%は課題・小テスト・レポート・平常点を総合的に評価。
履修上の注意	前週の内容を再確認し、翌週の授業に臨むこと。また授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。
教科書・教材	適時プリントを配布
授業計画	
第1回	基礎知識(1年次の内容)確認復習テスト
第2回	基礎知識確認復習1
第3回	基礎知識確認復習2
第4回	音程(インターバル)が人や心理にもたらす効果

第5回	#系 ♭系のkeyがもつ色彩や曲調などの分析
第6回	楽曲の移調方法
第7回	軽音楽の一つの基礎でもあるバンドの編成と各楽器について学ぶ
第8回	金管楽器・木管楽器について学ぶ
第9回	弦5部の知識および実作品の分析
第10回	各種打楽器について学ぶ
第11回	アコースティック楽器およびデジタル系楽器の整理とハイブリッドタイプについて
第12回	小テスト
第13回	今までの学習の中で基礎知識にあたる部分を復習し試験範囲を提示する
第14回	今までの学習の中で楽器知識にあたる部分を復習し試験範囲を提示する
第15回	前期試験の実施・答え合わせと復習